

令和4年 6月 1日

古河市議会議長 鈴木 隆 殿

古河市議会議員 (14番) 落合 康之

一 般 質 問 通 告 書

令和4年6月7日(から令和4年6月17日まで)の第2回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する(一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式)で行います。

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
1. 防災・減災について	(1) 地震等による断水対策について	①現在、日本で一人が一日生活するのに必要とされる水の量はどれ位と言われているか。(風呂・トイレ・飲料用水として)	市長
		②市ホームページに、日常の生活用品に関し、停電・断水を前提として必要な物を備えておくべきだがあるが、市としての対策は疎かになっていないか。	市長
		③また、コミュニケーションは「備え」とうたっているが、万一に備えて「災害時協力井戸制度」を早急に取り入れ、個人や民間所有の井戸を使用できるように協定を結んでみてはいかがか。	市長

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
2. 企業立地について	(1) データセンター誘致について	①昨年 6 月に一般質問を行い、当該案件について答弁をいただいたが、この一年間どのような活動がされてきたのか。	近藤副市長